



新年度予算などを審議しています

高山市議会 3月定例会が開会中

平成26年第1回高山市議会定例会が、3月3日から27日までの会期で開かれています。初日の本会議では、中田議長と國島市長がそれぞれ諸般の報告を行った後、市長から50の案件が提出されました。また、補正予算案以外の45の案件と請願1件については、17日から19日に行われる各常任委員会や、24日から26日まで行われる予算決算特別委員会で審査されることになりました。

主な提出案件は次のとおりです。

■ 条例案件（9件）

▽高山市市民参加条例の制定

▽高山市手数料条例の改正

▽消費税等の税率の引上げに伴う関係条例の改正

▽新穂高センターを設置するための条例改正 ほか

■ 事件案件（25件）

▽指定管理者の指定（市図書館「煥章館」ほか15施設）

▽市有財産の無償譲渡（旧小谷公民館ほか4施設）

▽村上橋架替に関する協定の締結

▽市道の廃止・認定・変更 ほか

■ 予算案件（16件）

▽平成25年度高山市一般会計補正予算

■ 請願（1件）

▽特定秘密保護法に関する意見書の提出を求める請願書

（消防デジタル無線整備事業、道路橋りょう点検調査事業、住宅エコ推進事業補助金の増額 ほか）

▽一般会計454億円、特別会計、企業会計あわせて288億円余、総額742億円余の平成26年度予算

本会議や委員会とはなたでも傍聴することができます。

また、市ホームページやケーブルテレビでもご覧いただけます。

問合先

議会事務局
☎35-33152

観光客の安全を守るため 防災パートナーシップ協定を締結



高山市は2月27日、広域連携による災害時の観光客の安全確保を図るため「北陸飛騨3つ星街道防災パートナーシップ協定」を締結しました。

今回、協定を締結したのは、高山市、金沢市、南砺市および白川村の3市1村で、災害発生時に観光客の避難誘導や受け入れ支援などを連携して行うこととしています。

今後、3市1村でつくる広域防災共助推進協議会で観光客の安全を確保していく具体的な取り組みを協議していきます。

問合先 | 危機管理室 ☎35-3345

登録継続を目指して 白山ユネスコエコパーク協議会を設立



白山ユネスコエコパークの登録地域である6市1村と4県および関係機関により「白山ユネスコエコパーク協議会」が設立されました。

白山ユネスコエコパークは、昭和55年に日本初のユネスコエコパークとして登録されましたが、登録要件が変更され、登録地域周辺の地域社会や経済の発展が図られる「移行地域」の設定が必要になったことから、本協議会において移行地域の設定などに向けた協議を行い、登録継続を目指します。

参加団体 ● 南砺市、白山市、大野市、勝山市、高山市、郡上市、白川村、富山県、石川県、福井県、岐阜県、環白山保護利用管理協会

問合先 | 環境政策推進課 ☎35-3533